

不動産フェア in 狸まつり

流通情報委員長 清水 哲也 (初不動産有)

今年も藍場浜公園で開催されました「第34回ふるさとカーニバル阿波の狸まつり」に11月4・5・6日の3日間、流通情報委員会が中心となり常務理事・広報委員会・無料相談所・女性部会・青年部会等のご協力を得て、昨年に続き2回目の出店をさせていただきました。

宅建協会ブースでは各日とも「不動産無料相談」「パソコンによる物件検索」「不動産お役立ち情報の無料配布」そしてメインイベントである「子供絵画コンクール」を実施しました。2日目からはあいにくの雨となりましたが、終日多くの来場者で賑わっていました。

昨年実施したアンケート調査を見ると、協会の認知度が非常に低いという結果となりました。これを何とかしなければ、どうしたら消費者を引きつけ宅建協会及び協会員をPRすることができるのかを、委員会にて広報正副委員長・無料相談正副所長にアドバイスをいただきながら、アイデアを出し合いました。その結果、小学生以下の子供達に絵を描いてもらう「子供絵画コンクール」にたどりつきました。

我々は宅建業界ということで、テーマを「私の

住みたい家」として協会ブースで募集をしたところ、長蛇の列ができるほどの大盛況でした。雨にもかかわらず、子供達は真剣にクレヨンを持って画用紙に向かい合っていました。子供達や保護者の皆さんの笑顔が最高でした。

また、昨年と同様に不動産無料相談も並行して行ったところ、昨年の3倍近い相談者に足を運んでいただきました。

ただ、3日間という短い期間が残念なところではあるのですが、徳島県民の方に少しでも宅建協会及びハトマークの会員業者のPRがしたいという当初の目的は達成できたと思います。

流通情報委員会の大きなイベントである「狸まつり」もおかげさまで無事終わることができました。参加にあたり、企画・運営にご協力いただいた皆様に誌面をお借りして御礼申し上げます。

会員の皆様にはご満足いただける委員長ではありませんでしたが「昨年より今年、今年より来年」と宅建協会のお役に立てる建設的委員会として、残りの在任期間全速前進で頑張ってまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。



賑わう会場



協会ブース



不動産無料相談



どんな絵を描こうかな